

希望のもてる守谷に 日本共産党



市議会議員

山田みえ子

活動地域

みずぎ野、本町、ひがし野、小山、同地、赤法花、中央、松並、松並青葉、美蘭、乙子久保ヶ丘、御所ヶ丘1・3丁目、けやき台1丁目の一部

- 1945年東京生まれ ■都立第一商業高校卒、玉川大学中退
- 職歴/(株)日建設計、来栖学園みやぞの幼稚園等に勤務
- シャンソン歌手、小説同人 ■現在/守谷市議(3期)
- 住所/みずぎ野7-2-2 ☎0297-48-9712

みなさんの願いを市政に届け、 実現に全力をつくします



3期12年間、市議会議員として働かせて頂きました。活動する課題は山積しています。

企業の総務事務、幼稚園教諭、信託銀行財務相談員、結婚式司会業等いろんな経験をしてきました。そして家庭では母と姑の自宅介護10年という人生でした。夫を3年前亡くしました。

地方議員になりたいと思っただけは、日本共産党に出会い、これまでの人生経験が生かされると実感したからです。

守谷市議会女性議員が少ないことも、改善すべきと感じました。

高齢化が進む社会で、10年の介護経験を活かして議員活動をしてきました。また、日本共産党は、党をつくって101年がたちました。

ウクライナ侵略、ガザ地域の攻撃で多くの市民、子どもたちが殺されています。一刻も早く、休戦させましょう。本会議では必ず、市民の声を聴いて一般質問に反映させてきました。結果として実現できたこと、まだまだ訴え続けなければならぬこと、と仕事途中の気持ちです。

私は、人生をかけて、地方議員としての仕事をやり遂げたいと決意しています。

山田みえ子



私も応援しています。



山田みえ子さんは正義の人 作家 典厩五郎(てんきゅうごろう)

最悪の自公政権を倒すには日本共産党しか頼りになりません。山田さんは「正義」という言葉を理解している数少ないひとりです。日本共産党の尖峰として、正義の道を突き進んでください。

いつも明るい笑顔で 本町在住 岡田ひろ子

スポーツクラブで一緒です。健康志向で、行動派の女性として、ご活躍を期待しています。

守谷民報

発行:日本共産党守谷市委員会 日本共産党の見解を紹介します。

2023・2024年号外 守谷市本町3343-2 電話・ファックス 0297-48-8391

市民の声が届く市政をめざして

2023年度の補正予算案に対して、議会では5名の議員(約3割)が反対しました。大型開発に関して市議員に、市から「この情報は非公開であるから一般公開しないように」という要請があるなど、市民を蚊帳の外に置いた「秘密裏」の市政運営が強化されているのでは…。心配です。

日本共産党の
提案

日本共産党

市議会議員

山田みえ子



- 18歳以下の医療費完全無料化(現在医療機関窓口600円負担)
- 子育て支援の拡充
- 国保税引き下げ
- 防災につよいまちづくりを!
- 高齢者医療と介護負担の軽減
- 地域商業と農業への支援拡大
- 地域経済の振興を
- 空き家対策、独居老人対策 など

税金の使い方 これでいいの?

平成23年度一般会計予算
341億2,400万円



- (仮称)スマートIC周辺土地区画整理事業
事業総額予定金額167億円/事業主体は土地
区画整理組合ですが、市税が投入される危険性
は無視できません。
- 守谷市総合公園計画
ヤクルト2軍球場を含む/事業総額予定金額 未定
- 松ヶ丘6丁目事業用地(元アジュール他)
約4haの土地を44億6,944万1千円で購入

高齢者が日常生活でスムーズな会話で生活を楽しむために 「補聴器購入時の公的助成制度の創設」を求めます。

- 加齢者難聴者への「国の公的助成制度の創設」を求めます。
- 国の制度ができるまでの間、市の独自施策として「補聴器購入への助成」を。
難聴は40歳代からはじまり、認知症にも関係することが報告されています。



学校給食の「無償化」の実現をめざします

守谷市での小中学校の給食費「無償化」に年間2億9000万円(市試算)。
市の一般会計総歳入約341億円の0.8%の負担で実現できます。

- 憲法26条で義務教育「無償化」が定められています。
給食食材費も教科書無償と同じく「無償化」すべきです。
- 全国で公立の小中学校で給食を完全「無償化」がひろがっています。
県内でも、潮来市、神栖市、城里町、大子町、河内町が「完全無償化」実施。



上下水道料金の引き下げを!

上下水道料金の引き下げは長年にわたる市民の要求です。

- 守谷市の水道事業会計(令和3年度茨城県財政状況資料集)の
資金剰余金額(いわゆる内部留保)は32億円・公共下水道事業会計の資金剰余金額は51億円

デジタル弱者を見放す市政を許しません

- プレミアム商品券事業では「もりんふお」利用者のみが対象、デジタル弱者とマイナンバーカードが無い人はおいてきぼりです。きめ細かい市民への支援を求めます。

市民のみなさんと一緒に実現できました

- 暴力団事務所撤去を市民と共に実現(市民交流センター「モリアガール」)
- 中央図書館運営を市の直営化に戻した
- 入学支度金の3月中に支給実現(県内ではじめて、2017年度から)
- 平和教育の一環として修学旅行に広島原爆資料館見学(2017年度から)
- 水道事業の「民営化」は考えていないー市長の表明(2019・3)
- 高校卒業までの医療費無料化(窓口600円は支払う)
- 住宅リホーム条例制定(2018年度終了)
- 松ヶ丘小の学童クラブの建物の修繕実現
- 滝下橋ー守谷高校通学路の改修実現
- 常総広域プール施設改修実現
- 小中学校・公共施設のトイレ洋式化(2018年度完了)
- 病後児保育の実現
- 郷州・沼崎線みずき野6丁目横断歩道設置
- 坂町・清水線八坂神社前の一部拡幅早期実現
- 開拓踏切の拡幅、歩道の実現
- 松ヶ丘2丁目の横断歩道設置



「白ゆり会」代表として、音楽ボランティアを続けて、15年。

茨城県社会福祉協議会から表彰を受けました。今回は峰林会から「感謝状」です。

